

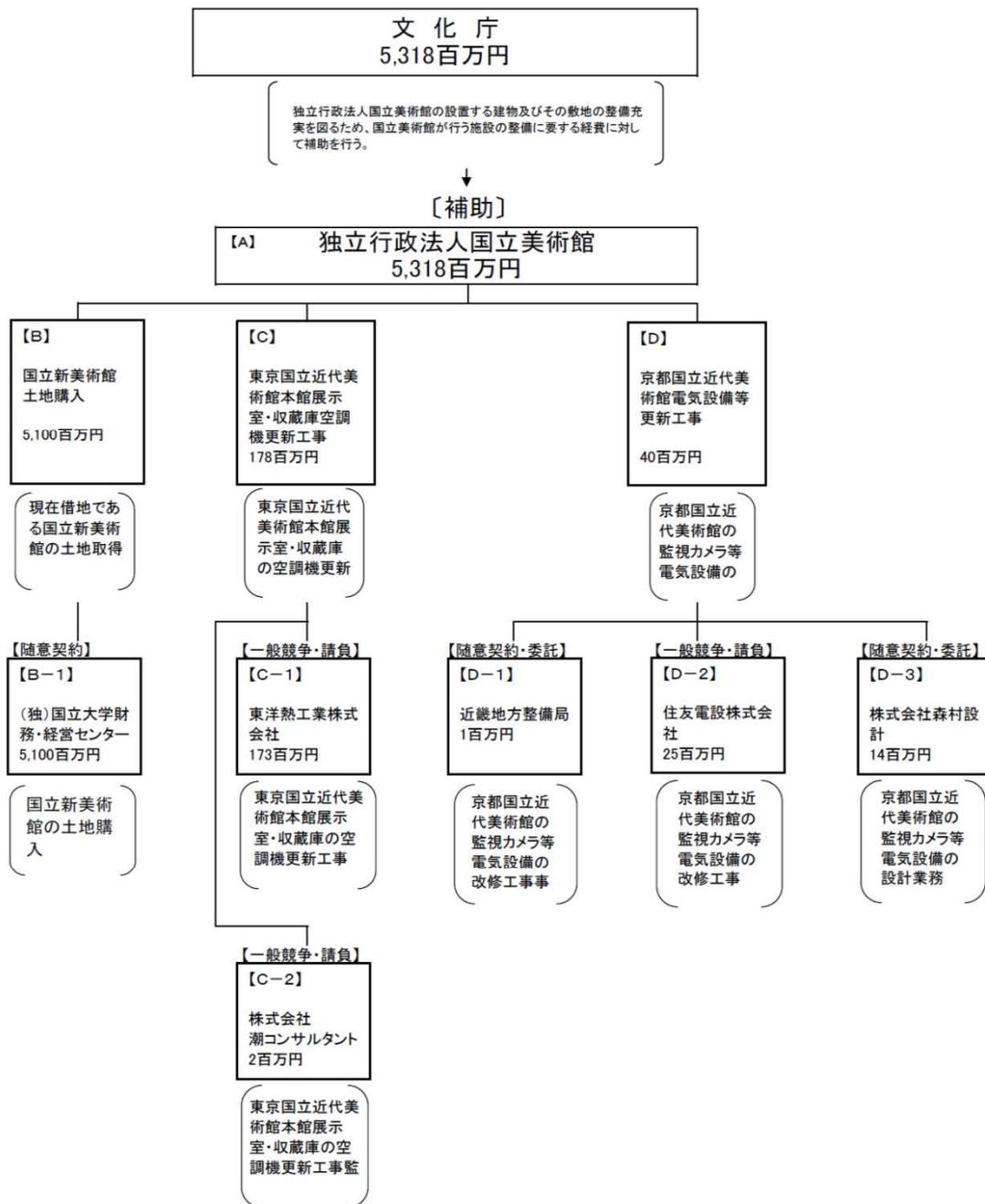
平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	独立行政法人国立美術館施設整備に必要な経費		担当部局庁	文化庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～終了年度未定		担当課室	長官官房政策課	政策課長 清水 明			
会計区分	一般会計		政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-1 芸術文化の振興				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人国立美術館法 第3条		関係する計画、通知等	中期目標、中期計画、業務方法書				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	美術館を設置して、美術(映画を含む。)に関する作品その他の資料を収集し、保管して公衆の観覧に供するとともに、これに関連する調査及び研究並びに教育及び普及の事業等を行うことにより、芸術その他の文化の振興を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	独立行政法人国立美術館が設置する美術館の狭隘・老朽化等への対応のために必要な施設整備の実施及び敷地の購入。 平成24年度は以下の工事等を実施 「国立新美術館土地購入」 「京都国立近代美術館電気設備等更新工事」(3ヶ年計画1年目) 「東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫空調機更新工事」							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	6,699	6,063	5,347	5,104	3,859	
		補正予算	-	-	505	-		
		繰越し等	2,084	977	△ 505	505		
		計	8,783	7,039	5,347	5,609	3,859	
	執行額		7,836	7,026	5,318			
執行率 (%)		89.2%	99.8%	99.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	美術館を設置して、美術(映画を含む。)に関する作品その他の資料を収集し、保管して公衆の観覧に供するとともに、これに関連する調査及び研究並びに教育及び普及の事業等を行うことにより、芸術その他の文化の振興を図ることに必要な施設・設備の更新・整備を実施する。		成果実績	平成24年度補正予算については、平成24年度中の執行が困難だったため、翌年度に繰越したが、当初予算において計画していた工事等については、計画どおり完了した。				
			達成度	%	90.9%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	施設・設備の整備件数		活動実績 (当初見込み)	件	7	3	3 (3)	- -7
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	独立行政法人国立美術館施設整備費補助金	5,104 百万円	3,859 百万円	「新しい日本のための優先課題推進枠」471百万円 国立新美術館土地取得に係る経費の減 「国立の美術館・博物館・劇場の機能強化に関する提言(平成25年5月17日:自民党文化伝統調査会)」において、施設設備の整備など、ナショナルセンターとしての役割の重要性が求められていることから、更なる機能強化に必要な経費を平成26年度に要求するため。				
	計	5,104 百万円	3,859 百万円					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	京都国立近代美術館の空気調和設備改修工事及び東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫空調機更新工事は、作品の適切な保存環境の整備の観点から、独立行政法人国立美術館が実施すべき優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		—			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定は、国立美術館会計規程等に則った適切な手続きにより行っており、選定の妥当性や競争性を確保するとともに単位あたりコストの削減に努めている。契約に際しては、一般競争により概ね契約者を決定しており、契約監視委員会において、個々の契約の妥当性について、審議を行うなど、透明性・競争性が確保されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	空調機器を更新したことにより、美術作品を安全に保管することが可能となり、十分に活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>・京都国立近代美術館電気設備等更新工事(3年計画)については、引き続き計画的に実施していく必要がある。また、平成24年度補正予算については、翌年度への繰越が生じているが、必要な施設整備が概ね順調に進捗していることは評価できる。</p> <p>・真にやむを得ないものを除き、一般競争入札等による競争性の確保を促進するとともに、契約に当たっては、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど引き続き仕様書の見直し、適切な公告期間の確保等による競争性、公平性、透明性の確保を図ることが求められる。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>1. 事業評価の観点: 本事業は、独立行政法人に対する施設整備費の補助事業であり、計画的な施設整備実施の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見: 必要な施設整備を計画的に実施しているものであり、平成24年度においては概ね計画通りに予算執行されたものと考えられる。今後も引き続き整備規模の適正化やコスト縮減に留意しつつ、必要な機能強化を計画的に図るとともに効果的・効率的な整備実施に努めることとし、現在の事業内容を維持すべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
<p>関係する計画、通知等については以下を参照。</p> <p>○中期目標 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/bijyutu.htm</p> <p>○中期計画 http://www.artmuseums.go.jp/04/0403-3.pdf(国立美術館HPへリンク)</p> <p>○業務方法書 http://www.artmuseums.go.jp/04/0401.pdf(国立美術館HPへリンク)</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0467	平成23年	0385	平成24年	0408

※平成24年度実績を記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



※ 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.独立行政法人国立美術館					
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	施設・設備の整備にかかる工事費、所有施設が所在している敷地の購入費	5,318			
	計		5,318	計		0
	B.国立新美術館土地購入					
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	所有施設が所在している敷地の購入費	5,100			
	計		5,100	計		0
	C.東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫空調機更新工事					
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫の空調機の更新工事費	178			
	計		178	計		0
	D.京都国立近代美術館電気設備等更新工事					
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	京都国立近代美術館の電気設備等の更新工事費	40			
	計		40	計		0

支出先上位10者リスト

A.独立行政法人国立美術館

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立美術館	国立新美術館の土地購入	5,100	-	-
2	独立行政法人国立美術館	東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫空調機更新工事	178	-	-
3	独立行政法人国立美術館	京都国立近代美術館電気設備等工事	40	-	-

B.国立新美術館土地購入

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)国立大学財務・経営センター	国立新美術館の土地購入	5,100	随意契約	-

C.東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫空調機更新工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東洋熱工業株式会社	東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫の空調機更新工事	173	1	96.7%
2	株式会社潮設計コンサルタント	東京国立近代美術館本館展示室・収蔵庫の空調機更新設計業務	2	1	100.0%

D.京都国立近代美術館電気設備等更新工事

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	住友電設株式会社	京都国立近代美術館電気設備等改修工事	25	2	85.9%
2	株式会社森村設計	京都国立近代美術館電気設備等改修設計業務	14	随意契約	-
3	近畿地方整備局	京都国立近代美術館電気設備等改修工事事務	1	随意契約	-